

NY マーケットレポート (2015 年 2 月 5 日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が改善したものの、同時に発表された米貿易収支で赤字額が 2012 年 11 月以来の大きさとなるなど、まちまちの結果となったことや、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも強まっていたことから、値動きは限定的となった。一方、ギリシャの債務問題に関して、短期的には影響は少ないとの楽観的な見方が広がったことや、スイス中銀が自国通貨安誘導のために、ユーロ買い介入に出たとの憶測を受けて、ユーロが主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、米株価が上げ幅を拡大したことも加わり、円が大半の主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2015/2/5 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	117.32	117.44	117.03
EUR/JPY	133.50	133.70	132.56
GBP/JPY	178.40	178.56	177.75
AUD/JPY	91.35	91.47	90.75
EUR/USD	1.1382	1.1397	1.1304

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	117.45	117.23
EUR/JPY	134.49	133.25
GBP/JPY	179.09	178.17
GBP/JPY	91.83	91.24
EUR/USD	1.1456	1.1361

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17504.62	-174.12
ハンセン指数	24765.49	+85.73
上海総合	3136.53	-37.59
韓国総合指数	1952.84	-9.95
豪ASX200	5810.98	+33.64
インドSENSEX指数	28850.97	-32.14
シンガポールST指数	3406.58	-10.99

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6865.93	+5.91
仏CAC40	4703.30	+7.00
独DAX	10905.41	-5.91
ST欧州600	372.51	+0.41
西IBEX35指数	10535.50	-42.30
伊FTSE MIB指数	20819.05	-122.68
南ア 全株指数	51688.70	+57.88

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	117.53	117.60	117.26
EUR/JPY	134.94	135.16	133.89
GBP/JPY	180.24	180.41	178.91
AUD/JPY	91.71	91.92	91.37
NZD/JPY	87.02	87.30	86.51
EUR/USD	1.1483	1.1499	1.1392
AUD/USD	0.7803	0.7824	0.7781

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17884.88	+211.86
S&P500	2062.52	+21.01
NASDAQ	4765.10	+48.39
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	15124.92	+129.27
ブラ ボルサ指数	42453.64	+742.82
メキシコ ボベスパ指数	49233.85	-67.20

2/6 経済指標スケジュール

14:00 【日】12月景気先行CI指数
14:00 【日】12月景気一致指数
15:00 【南ア】1月外貨準備高
16:00 【独】12月鉱工業生産
16:45 【仏】12月財政収支
16:45 【仏】12月貿易収支
17:15 【スイス】12月実質小売売上高
18:00 【ノルウェー】12月鉱工業生産
18:30 【英】12月商品貿易収支
22:30 【米】1月失業率
22:30 【米】1月非農業部門雇用者数
22:30 【カナダ】1月失業率
22:30 【カナダ】1月雇用ネット変化率
22:30 【カナダ】12月住宅建設許可
05:00 【米】12月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1262.70	-1.80
NY 原油	50.48	+2.03
CMEコーン	385.25	+1.75
CBOT 大豆	981.25	+9.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.52%	0.49%
3年債	0.84%	0.80%
5年債	1.29%	1.25%
7年債	1.61%	1.56%
10年債	1.81%	1.75%
30年債	2.42%	2.35%

2/6 主要会議・講演・その他予定

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

英政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)

英中銀 資産購入目標 3750 億 GBP (予想 3750 億 GBP・前回 3750 億 GBP)



(出所:ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月米チャレンジャー人員削減数 (前年比) 17.6% (前回 6.6%)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

《 要人発言 》

独財務相

- ・「ギリシャ財務相と集中して議論を行ったがすべての事項で合意せず」
- ・「ギリシャは、IMF・ECB・欧州委と連携する必要」
- ・「EU 合意を順守することが重要」

22:05

《 要人発言 》

ギリシャ財務相

- ・「ギリシャ新政権は、現在から 5 月末までのつなぎプログラムを提案」
- ・「ギリシャは債務不履行回避に向けあらゆる手段尽くす」

22:30

《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 27.8 万件（予想 29.0 万件・前回 26.7 万件）

前回発表の 26.5 万件から 26.7 万件に修正

失業保険継続受給者数 240.0 万人（予想 240.0 万人・前回 239.4 万人）

前回発表の 238.5 万人から 239.4 万人に修正



経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4 週移動平均	受給者数	受給者比率
15/01/31	278,000	+11,000	292,750	*****	*****
15/01/24	267,000	-42,000	299,250	2,400,000	1.8%
15/01/17	309,000	-8,000	307,000	2,394,000	1.8%
15/01/10	317,000	+13,000	300,000	2,463,000	1.8%
15/01/03	304,000	+6,000	293,000	2,428,000	1.8%
14/12/27	298,000	+17,000	290,750	2,485,000	1.9%
14/12/20	280,000	-8,000	290,500	2,352,000	1.8%
14/12/13	289,000	-6,000	298,750	2,407,000	1.8%
14/12/06	295,000	-2,000	299,500	2,378,000	1.8%
14/11/29	297,000	-17,000	299,000	2,520,000	1.9%
14/11/22	314,000	+22,000	294,250	2,372,000	1.8%
14/11/15	292,000	-1,000	287,750	2,323,000	1.8%
14/11/08	293,000	+15,000	285,750	2,333,000	1.8%
14/11/01	278,000	-10,000	279,000	2,403,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

22:30

《経済指標の結果》

12月米貿易収支 -466億USD（予想 -380億USD・前回 -398億USD）

前回発表の-390億USDから-398億USDに修正



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

《米貿易収支》

	12月	11月	10月	9月	8月	7月	前年同月
入出超	-465.6	-397.5	-418.8	-432.4	-396.7	-407.0	-373.9
輸出	1948.8	1964.3	1986.3	1955.4	1990.4	1980.3	1928.0
輸入	2414.4	2361.8	2405.1	2388.0	2387.8	2387.1	2301.9

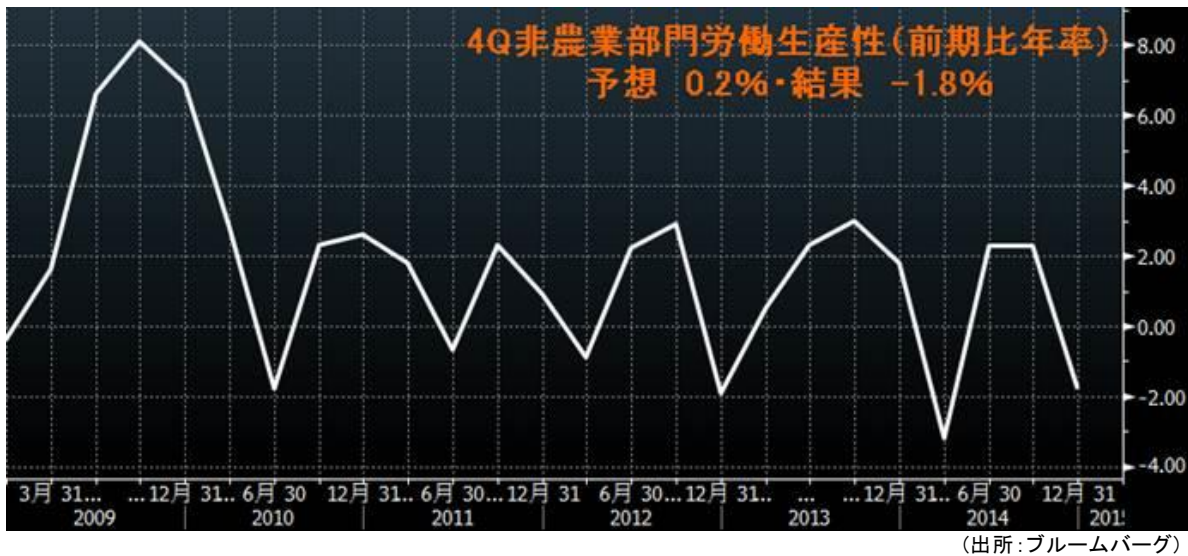
（単位 億ドル）

22:30

《経済指標の結果》

4Q 非農業部門労働生産性（前期比年率） -1.8%（予想 0.2%・前回 3.7%）

前回発表の2.3%から3.7%に修正



経済指標データ

◀非農業部門労働生産性指数▶

	10-12	7-9	4-6	1-3
非農業部門労働生産性指数	-1.8	3.7	2.9	-4.5
生産	3.2	6.3	5.5	-2.4
労働総投入量	5.1	2.5	2.5	2.1
時間あたり給与	0.9	1.3	-0.9	6.9
実質給与	2.1	0.2	-3.8	4.6
単位あたり労働コスト	2.7	-2.3	-3.7	11.6
単位あたり非労働コスト	-4.8	7.1	10.1	-11.7
価格指数	-0.7	1.7	2.0	0.8

(前期比、年率%)

22:30

◀経済指標の結果▶

12月カナダ国際商品貿易 -6.5億CAD (予想 -11.0億CAD・前回 -6.4億CAD)



23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17750.47	+77.45
ナスダック	4726.15	+9.45

(出所: SBILM)

0 : 00

デンマーク中銀は、預金金利を-0.75%に引き下げ。



(出所: ブルームバーグ)

《ポイント》

デンマーク中銀は、政策金利を-0.5%から-0.75%に再度引き下げた。政策金利の引き下げは3週間で4回目となり、今回の引き下げでスイス中銀の中銀預金金利と一致する水準となった。また、デンマーク中銀は、自国通貨であるクローネのレンジがユーロ相場から乖離しないように介入を継続するとの声明も発表した。なお、1月は1063億クローネ（約1兆9000億円）の市場介入を実施したという。

0 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を下回り、雇用情勢の改善傾向を示したのが好感され、米雇用統計への期待感から主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で138ドル高まで上昇する動きとなった。

1 : 00

《 要人発言 》

ルー米財務長官～上院財政委員会で証言

- ・「貿易での優位性を目的とする為替介入に反対」
- ・「日本の金融政策は不公正ではない」

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米新規失業保険申請件数は、前週比+1.1万人の27.8万件となり、市場予想の29.0万件を下回る結果となった。そして、申請件数の4週移動平均は、前週比-6500件の29万2750件となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.6万人の240.0万人となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-2万1250人の242万1250人。そして、受給者比率は、前週から横ばいの1.8%となった。

(2) 12月の米貿易収支は、赤字額が前月比+17.1%の465億5700万ドル（約5兆4700億円）と、2012年11月以来の大きな赤字額となり、輸出が減る一方で輸入が伸びた。また、同時に発表された2014年の貿易収支では、赤字額が前年比+6.0%の5050億4700万ドルとなり、3年ぶりに拡大となった。また増加率は2011年以来の大きさとなった。2014年の輸入総額は+3.4%の2兆8504億7100万ドル、輸出総額は+2.9%の2兆3454億2400万ドルとなり、ともに過去最大を更新した。国別では、対日赤字が-8.7%の669億6400万ドル、対中赤字は+7.5%の3426億3300万ドル、対EU赤字は+12.5%の1411億3800万ドルとなった。

(3) 米10-12月期の非農業部門の労働生産性速報値は、年率換算で前期比-1.8%となり、1-3月期以来のマイナスとなった。労働時間の伸びが生産の伸びを上回ったことが要因となった。前年同期比は横ばい。

①賃金の指標である単位労働コストは、前期比+2.7%となり、市場予想の+1.0%を大きく上回った。前年同期比では+1.9%となった。

②労働生産性は、生産が+3.2%、労働時間は+5.1%と1998年10-12月期以来の大きな伸び率となった。また、時間当たりの労働報酬は、名目ベースで前期比+0.9%、物価動向を考慮した実質ベースは前期比+2.1%となった。

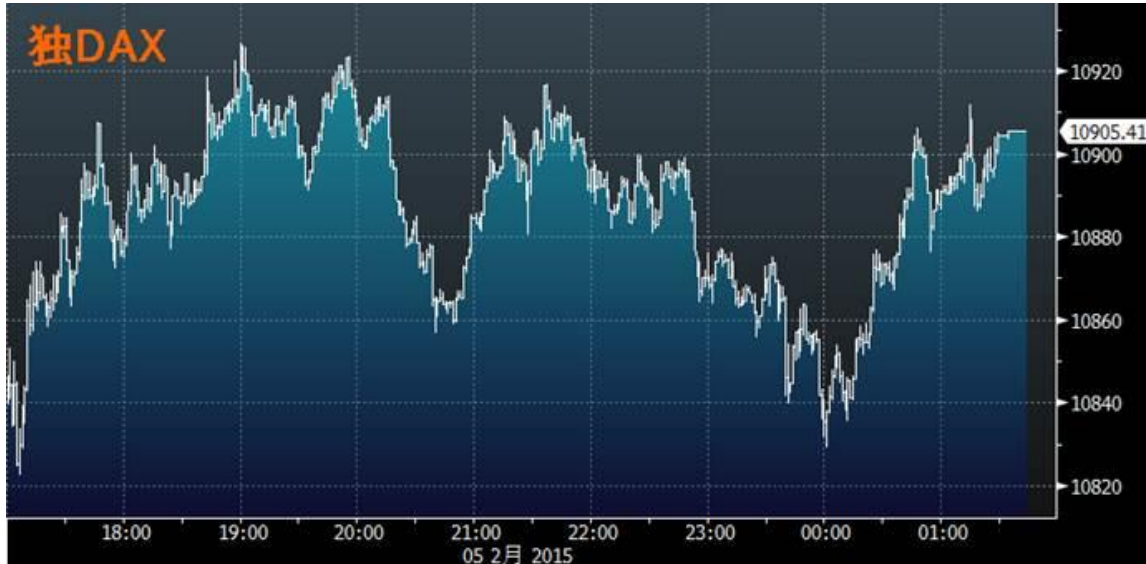
③製造業の生産性は、前期比+1.3%、生産が+5.7%、労働時間は+4.3%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6865.93	+5.91
仏 CAC40	4703.30	+7.00
独 DAX	10905.41	-5.91
ストック欧州 600 指数	372.51	+0.41
ユーロファースト 300 指数	1487.81	+0.61
スペイン IBEX35 指数	10535.50	-42.30
イタリア FTSE MIB 指数	20819.05	-122.68
南ア アフリカ全株指数	51688.70	+57.88

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、原油価格の上昇で石油関連株を中心に買いが優勢となったが、独 DAX は、ギリシャ債務問題の先行き懸念を背景に、小幅安で引受けた。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17832.38 (+159.36)、 S&P500 2058.46 (+16.95)、 ナスダック 4750.16 (+33.46)

《NY 債券市場 ・ 午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、米雇用統計発表を控えて、一旦利益を確定する売りが先行した。また、序盤に発表された米失業保険申請件数が市場予想より少なかったことも売り材料となった。ただ、ギリシャの債務問題への懸念から、買いが入る場面もあった。

午前の利回りは、30 年債が 2.41% (前日 2.34%)、10 年債が 1.81% (1.75%)、7 年債が 1.63% (1.56%)、5 年債が 1.31% (1.24%)、3 年債が 0.85% (0.80%)、2 年債が 0.52% (0.48%)。

《欧州のポイント》

①EU の欧州委員会は、ユーロ圏の最新の経済見通しを発表した。2015 年の GDP 伸び率を 1.3%と予想し、11 月時点の 1.1%から引き上げた。2016 年についても 1.7%から 1.9%へ上方修正した。原油相場の下落やユーロ安、ECB の量的緩和が寄与すると見込んでいる。2014 年の成長率は 0.8%とした。

②ECB は、格付けの低いギリシャ国債を資金供給の担保として認める特例措置を撤廃した。これによりギリシャの銀行は、資金調達で同国中銀による緊急流動性支援枠に依存することになった。緊急流動性支援枠の上限を必要に応じて 100 億ユーロ引き上げることを認めた。ECB の措置についてギリシャ政府高官は、支援条件の変更をめぐる協議の参加者に圧力をかける狙いがあると指摘した。

③英中銀は、(金融政策委員会)で、主要政策金利を過去最低の 0.50%に据え置くことを決めたと発表した。据え置きは 5 年 11 ヶ月連続。国債などを購入する量的緩和の資金枠も 3750 億ポンド (約 67 兆円) を維持した。英経済は、昨年 10-12 月期の GDP が 8 四半期連続のプラス成長となり回復基調が続いている。ただ、ユーロ圏の景気低迷の影響も懸念される中、BOE は当面金融緩和策を継続する見通し。

④ギリシャで現行の救済プログラムに反対する新政権が発足してから初のドイツとギリシャ財務相会談がベルリンで開かれた。ショイブレ独財務相は、ギリシャのバルファキス財務相との会談後、両者が「異なる意見を持っていることを認め合った」と述べた。バルファキス財務相は、ユーロ圏との「新しい契約」を交渉する間、4ヵ月間を乗り切れるつなぎの金融支援獲得を模索する考えだ。「今から5月末までわれわれが交渉を続けることを可能にするようなつなぎのプログラムが用意されることを提案する」と述べた。

ギリシャ財務省は、ECBの発表後に出した声明で、政府は「ギリシャ国民が投票によって支持した社会的救済プログラムの目標を堅持する」と表明した。その目標とは「今や自己再生するようになったギリシャの社会・経済危機を決定的に断ち切るための欧州の政策を作り出すことだ」と説明した。

4:45

NY金は、中心限月が前日比1.80ドル安の1オンス＝1262.70ドルで取引を終了した。

5:05

米石油労働者はシェルからの提案を拒否～関係者

5:15

NY原油は、中心限月が前日比2.03ドル高の1バレル＝50.48ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1262.70	-1.80
NY 原油	50.48	+2.03

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

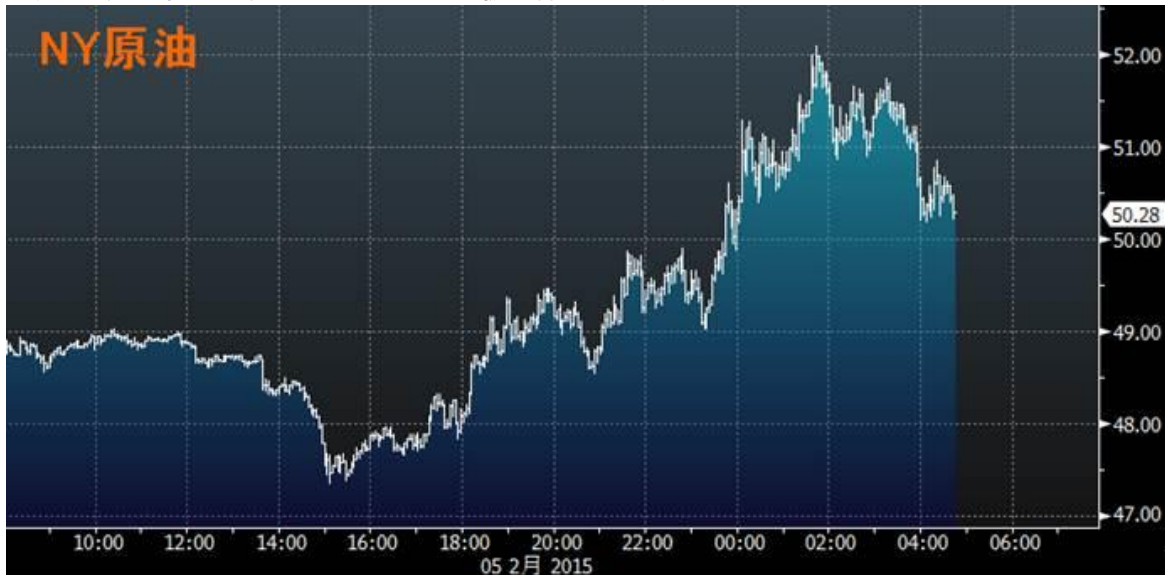
NY金は、米国株の大幅上昇につれて、比較的安全な資産とされる金の需要が後退して売りが優勢となった。ただ、米雇用統計の発表を控えて様子見ムードも強く、下げ幅は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、前日の大幅下落で値頃感が広がり、買いが先行した。また、ドルがユーロなどに対して下落したことで、ドル建て原油の割安感が出たことも支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17884.88	+211.86	17889.58	17677.26
S&P500 種	2062.52	+21.01	2063.55	2043.45
ナスダック	4765.10	+48.39	4767.38	4722.80

(出所:SBILM)

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を下回り、雇用情勢の改善傾向を示したのが好感され、米雇用統計への期待感から主要株価は堅調な動きとなった。主要株価は終盤に上げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には一時前日比で216ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	117.53	117.60	117.26
EUR/JPY	134.94	135.16	133.89
GBP/JPY	180.24	180.41	178.91
AUD/JPY	91.71	91.92	91.37
NZD/JPY	87.02	87.30	86.51
EUR/USD	1.1483	1.1499	1.1392
AUD/USD	0.7803	0.7824	0.7781

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標がまちまちの結果となったことから、ドルはやや上値の重い動きとなった。ただ、米株価が堅調な動きとなったことから、ドル円・クロス円は比較的堅調な動きとなった。午後には、ギリシャの債務問題の対する楽観的な見方が広まったことから、安全資産とされる円を売る動きも見られた。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。